

デュオ・大田・リンダーマイアー

マティアス・リンダーマイアー (トランペット) **Matthias Lindermayr**

大田麻佐子 (ピアノ) **Masako Ohta**

"Eine der aufregendsten musikalischen Konstellationen der aktuellen Szene." BR-Klassik

"Masako Ohta & Matthias Lindermayr - Ein Traumduo" Kultkomplott

「現在のシーンで最もエキサイティングな音楽共演のひとつ」バイエルン放送局
BR-Klassik

「大田麻佐子とマティアス・リンダーマイアー、ドリームデュオ」Kultkomplott紙

2022年の秋、ドイツの新星レーベルSquama Recordingsよりジャズ・トランペットの
マティアス・リンダーマイアーMatthias Lindermayr とピアニスト大田麻佐子Masako
Ohtaの初デュエット・アルバム Mmmmh“ (LP/CD) がリリースされ、バイエルン放
送局 BR-Klassikにて「今月の推薦アルバム」「2022年のジャズアルバムベストテ
ン」に選出されたほか、2023年ドイツ・ジャズ賞のアルバム部門にノミネートされ
るなど、世界的に高評を得ている。

彼らのライブコンサートは、BR-Klassikにて2023年のベスト4ライブコンサート
に選出された。

2025年2月14日には、彼らのアルバム第2弾、NOZOMI「のぞみ」LP, CD (Squama
Recordings) が発売される。

マティアス・リンダーマイアー トランペッター・作曲家

マティアス・リンダーマイアーはミュンヘンでトランペットと作曲を学び、音楽家と
してのキャリアをスタートさせた。奨学金を得てバークリー音楽大学で学んだ後、
ベルリンで修士号を取得。

レーベル「enja Records」からソロアルバム『Lang Tang』（2015年）と『Newborn』
（2018年）をリリース。2021年と2022年にはSquama Recordingsからトリオとデュオ
編成のソロアルバムがリリースされた。

作曲家としてもソリストとしても活動するバンドFazerでは、2018年にアルバム

『Mara』、2019年に『Nadi』、2022年に『Plex』をリリース。

2012年にカルテットでビーベラツハ・ジャズ賞、2013年にクルト・マース・ジャズ賞
を受賞。2017年にはインターナショナル・ジャズ・ウィーク・ブルクハウゼンでソリ
スト賞を受賞。モニカ・ロッシュャー・ビッグバンドのメンバーとして、ECHOジャズ
賞を受賞。

2018年、映画『ゲルマニア』の音楽でマックス・オフェルス・フェスティバルの「ド
キュメンタリー映画における最優秀音楽賞」を受賞。同年、バイエルン芸術奨励
賞、2019年にはミュンヘン市の音楽奨励賞を受賞。

カナダ、トルコ、カザフスタン、グルジア、クルデイスタン、ヨルダンに招かれ、国際的なコンサート活動を行っている。

ホームページ: <http://www.matthiaslindermayr.de/>

大田麻佐子 ピアニスト・作曲家・即興パフォーマー

東京生まれ。桐朋学園大学音楽学部ピアノ専攻卒業後、ベルリン芸術大学ピアノ科を最優秀で卒業。

関すみゑ、園田泰子、エリツヒ・アンドレアス、ジョルジー・シェベックに師事。マスターコースにてアンドラーシュ・シフ、ジョルジー・クルタークの薫陶を受けた。

現在、ヨーロッパを中心に、クラシック、現代音楽、即興、パフォーマンス、作曲、無声映画の即興伴奏など、ジャンルを超えたポエジーを求めて、幅広い音楽活動を展開し、

「ピアノの詩人」（ミュンヘン文化芸術新聞）との評判を得ている。

2016年、ミュンヘン・ギージング文化賞第1位受賞。

2019年には、ミュンヘン市より、音楽奨励賞を授与された。

ドイツの国際的レーベル、Winter & Winterよりリリースされたソロアルバム Poetry Album“ (2018) My Japanese Heart (2020) も、ドイツレコード大賞にノミネートされるなど、世界的な高評を得ている。

2021年より毎年、ミュンヘンのPATHOS THEATERと共に、平和を願う音楽とパフォーマンスのフェスティバルIMAGINE FESTIVALを開催し、パフォーマー、プロデューサーとしても活躍し、

マスターコースなど、後進の指導にも力を注いでいる。

ホームページ: <https://www.masako-ohta.de>